

Weekly コラム

令和5年5月16日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4号館 4階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

インボイス版 IT 補助金、 今年も募集開始

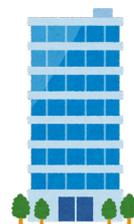
インボイス制度への対応に特化したIT導入補助金「デジタル化基盤導入類型」の2023年分の公募要領が公表されました。会計ソフトや受発注ソフト、クラウド利用料などインボイス制度にかかわるITツールの導入費用につき最大350万円の支援が受けられるうえ、22年の採択率は8割近くに上った「大盤振る舞い」の補助金。交付申請の受付は3月下旬に始まっています。

今年10月に始まるインボイス制度では請求書業務の事務負担が増大します。請求書の記載内容として新たに、①インボイス発行事業者であることを示す13桁の登録番号、②消費税の軽減税率制度に基づく適用税率、③税率ごとに区分した消費税額——の3つが加わり、入力や確認の手間が煩雑化するためです。また、これまで処分可能だった3万円未満の請求書や自社が発行した請求書の控えについて原則として保存しなければなくなり、管理する枚数も物理的に増えます。

インボイス制度に対応したソフトウェアを浸透させることを目的として昨年頃から設けられているのが、IT導入補助金のデジタル化基盤導入類型。補助対象が事業者向けITツール全般にわたる通常枠と異なり、デジタル化基盤導入類型では会計ソフトや受発注ソフト、決済ソフトといったインボイス制度に関係するものに限られてはいるものの、補助率が最大4分の3(通常枠は最大2分の1)に引き上げられているのが特徴。また、レジスターや発券機

など特定のハードウェアについても補助対象になります。2023年分から変更となる点として、補助額の下限を5万円とする規定が撤廃されました。これにより従来は補助対象外となっていた安価なソフトウェアでも今後は申請できるようになっています。

4月中旬時点では3次締め切りまでのスケジュールが公表されています。1次締め切りは4月25日、2次締め切りは5月16日、3次締め切りは6月2日。なお、事業者向けITツール全般を対象に最大450万円を補助する「通常枠」やサイバー攻撃対策に最大100万円を支援する「セキュリティ対策推進枠」の交付申請の受付も同時に始まっています。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX 不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。